



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- カウンターが落下してケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・カウンターを登る・座るなどの目的で使用しないでください。
  - ・カウンターをテーブルやベンチの用途として使用しないでください。
  - ・取付けには専用のカウンターレールを使用してください。また、当社カウンター部材(アングル・脚)は使用しないでください。
  - ・石こうボードなどの下地材に直接取付けることはできません。固定位置には、必ず構造用合板(厚さ12mm以上)を固定用下地として取付けてください。
  - ・必ず取付け位置に、厚さ45mm×90mm以上の硬木の栈木を設置してください。合板のみの施工では吊下げ強度がたりません。
  - ・栈木には、虫食い・くされなどのないものを使用してください。
  - ・リフォームなどの場合で栈木位置が石こうボードなどで確認できない場合は、石こうボードをはがして栈木位置を確認してください。栈木がない場合は、柱・間柱にねじなどで栈木を取付けてください。
  - ・タイルやエコカラットなど厚みがあって割れやすい壁仕上げ材には施工できません。取付け強度不足による落下、破損のおそれがあります。

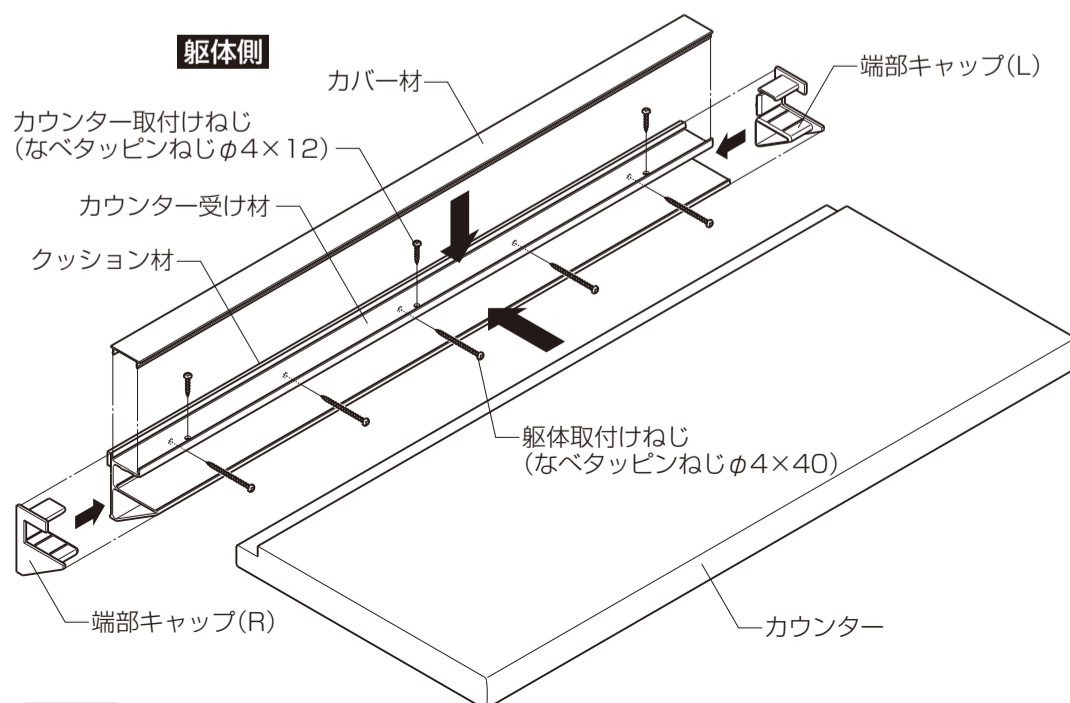
### ■取付け上のお願い

- 当製品は屋内用です。屋外には取付けないでください。
- 施工前の保管の際は、ソリ・膨れ・割れ防止のため、下記事項をお守りください。
  - ・直射日光には当てないでください。
  - ・湿度の高い場所には保管しないでください。
  - ・雨や水にぬれる場所には保管しないでください。
  - ・直接地面に置かないでください。
  - ・立掛けて置かないでください。
- 施工の際は、ソリ、割れ防止のため、下記事項をお守りください。
  - ・切断した場合、切断面は必ず塗装してください。
  - ・部品・部材の固定は材割れ防止のため必ず下穴をあけ、同梱のねじで固定してください。
- 壁面に(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。
- プラスドライバーの先はNo.2のものを使用してください。ねじ頭をつぶすおそれがあります。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付のドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や垂下がり・ゆがみなどの原因となります。
- 発熱燈付近には取付けないでください。熱により、部品が変形するおそれがあります。

### ■部材・部品一覧表

梱包名	部材・部品名	数量		
		W900	W1800	
カウンター梱包	部材	カウンター	1	1
カウンターレール梱包	部材	カウンター受け材	1	1
		カバー材	1	1
	部品	端部キャップ(L・R)	L・R/各1	L・R/各1
		躯体取付けねじ (なベタッピンねじφ4×40)	5	9
		カウンター取付けねじ (なベタッピンねじφ4×12)	3	5

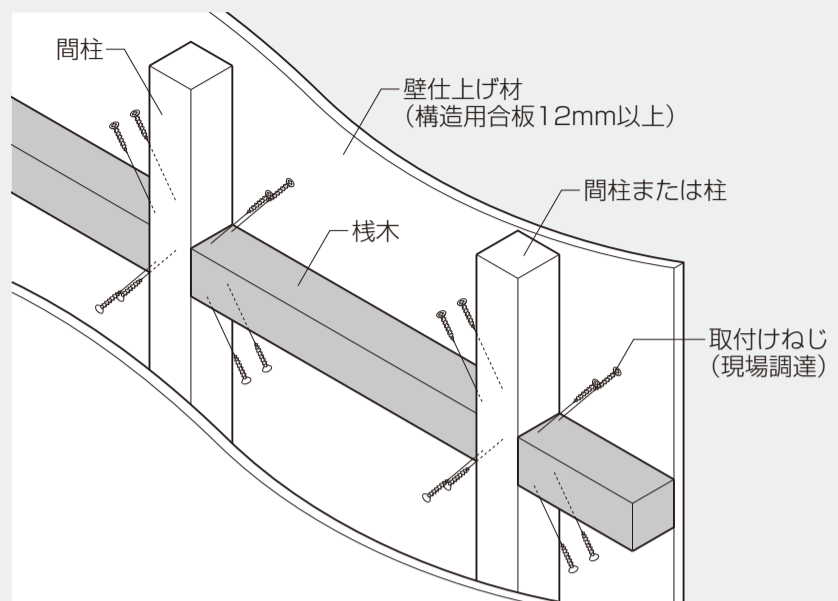
### ■各部名称図



## ■据付け前の準備

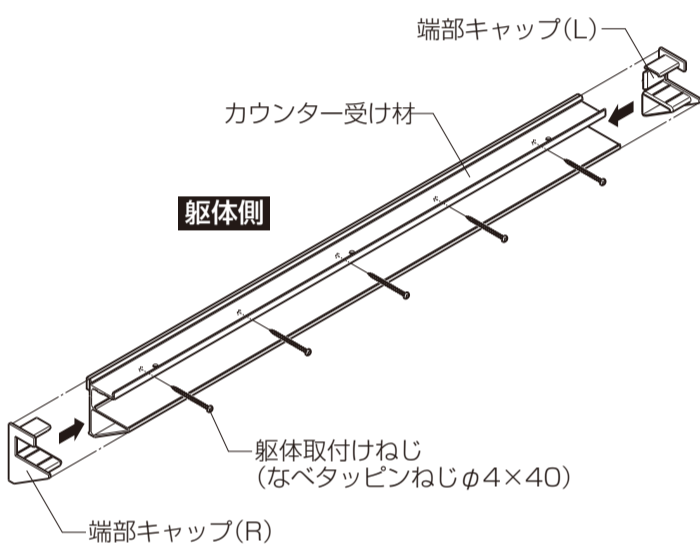
### ▲注意

- 必ず取付け位置に、厚さ45mm×90mm以上の硬木の  
 桟木を設置してください。合板のみの施工では吊下げ強  
 度がたりません。
- 桟木は必ず柱・間柱にねじなどで固定してください。
- 桟木には、虫食い・くされなどのない物を使用してくだ  
 さい。
- リフォームなどの場合で桟木位置が石こうボードなどで  
 確認できない場合は、石こうボードをはがして桟木位置  
 を確認してください。桟木がない場合は、柱・間柱にね  
 じなどで桟木を取付けてください。



## ■取付け手順

### 1 カウンター受け材の取付け



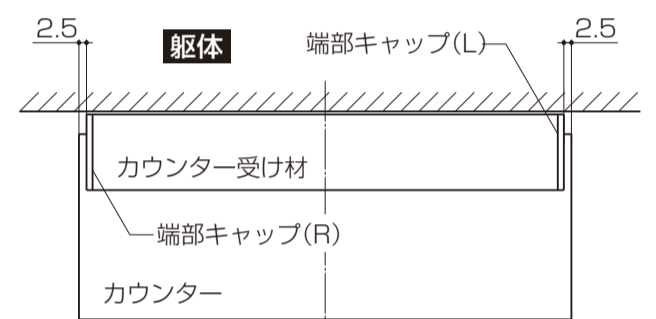
## ■取付け詳細

### 1 カウンター受け材の取付け

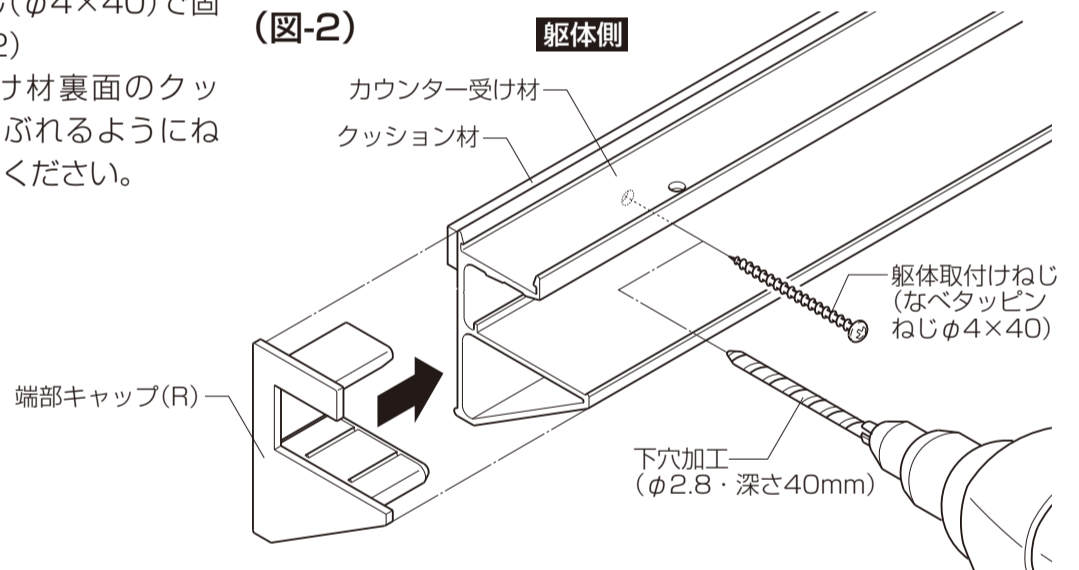
- ①カウンター受け材に、端部キャップL  
 / Rをはめこんでください。
- ②カウンター受け材を、取付ける位置に  
 合わせて位置出しします。  
 ※カウンターとカウンター受け材は、長  
 さの設定が異なりますので注意してく  
 ださい。(図-1)
- ③桟木にカウンター受け材固定用の下穴  
 (φ2.8・深さ40mm)をあけ、同梱の  
 躯体取付けねじ(φ4×40)で固  
 定します。(図-2)

※カウンター受け材裏面のクッ  
 ション材が、つぶれるようにね  
 じを締めつけてください。

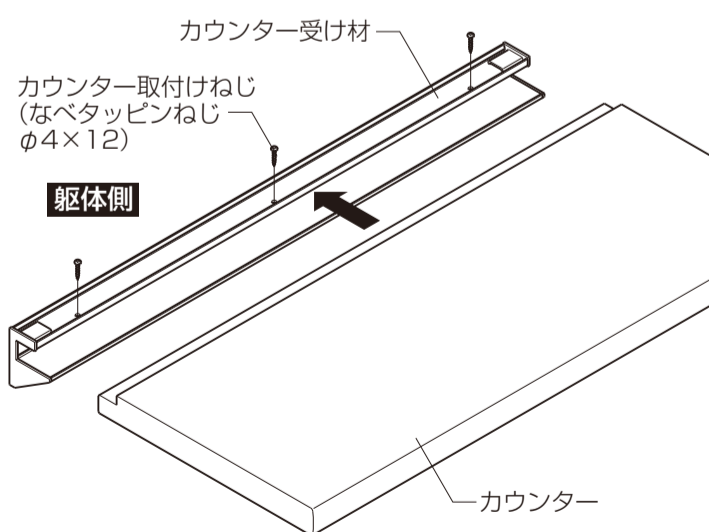
### ■納まり参考図(図-1)



(図-2)



### 2 カウンターの取付け

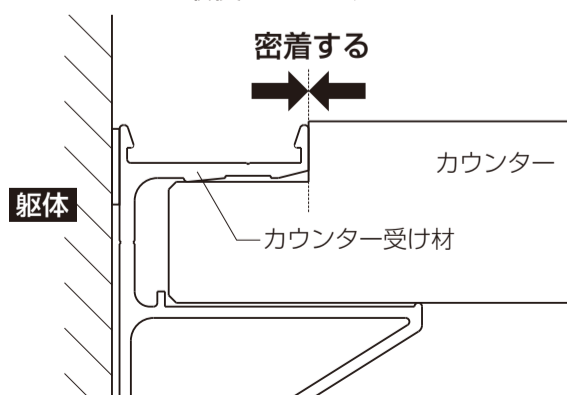


### 2 カウンターの取付け

- ①カウンターをカウンター受け材に差込んでください。  
 ※カウンターとカウンター受け材の中心が、一致するよ  
 うに合わせてください。(図-1)
- ②カウンター受け材のカウンター固定用ねじ穴に合わせ  
 て、下穴(φ2.8・深さ10mm)をあけ、同梱のカウンター  
 取付けねじ(φ4×12)で固定します。(図-3)

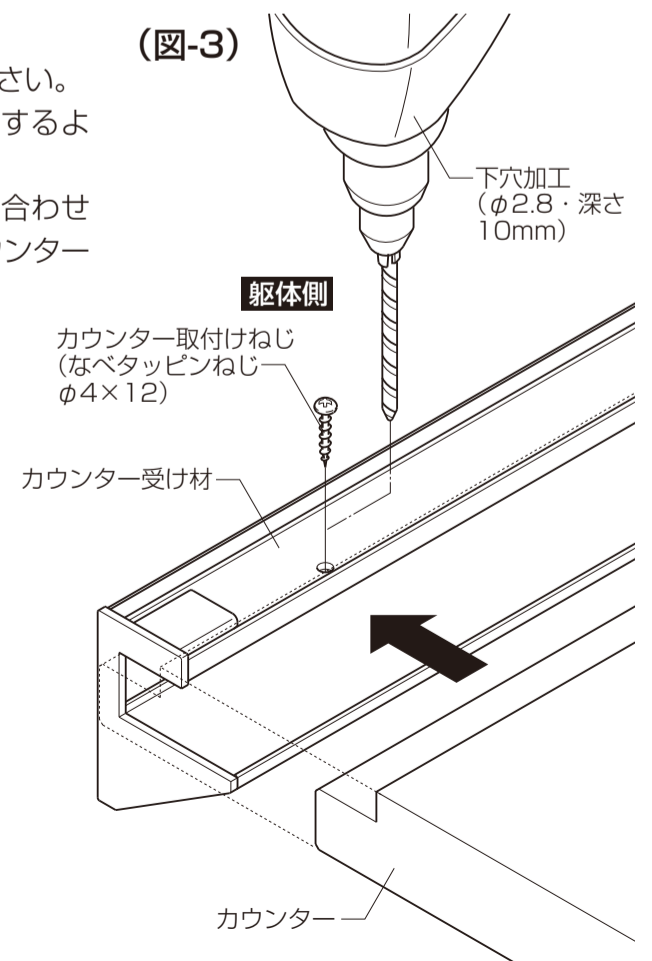
#### ●お願い

- カウンター上面が、アルミ受け材上部に密着  
 するように、最後まではめ込んでください。



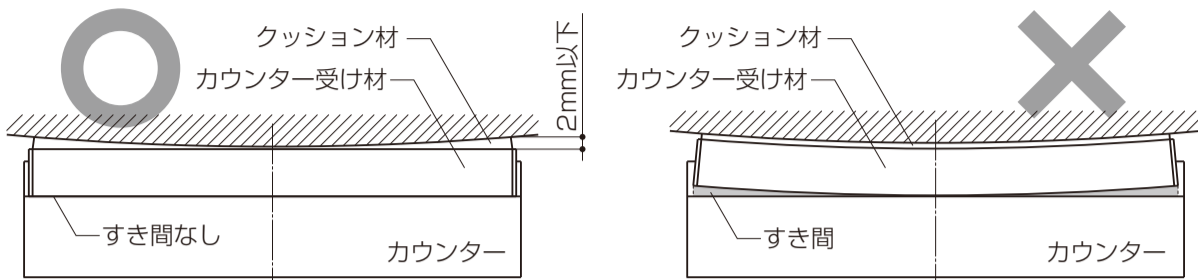
- 部品・部材の固定は材割れ防止のため、必ず  
 下穴をあけ、同梱のねじで固定してください。

(図-3)

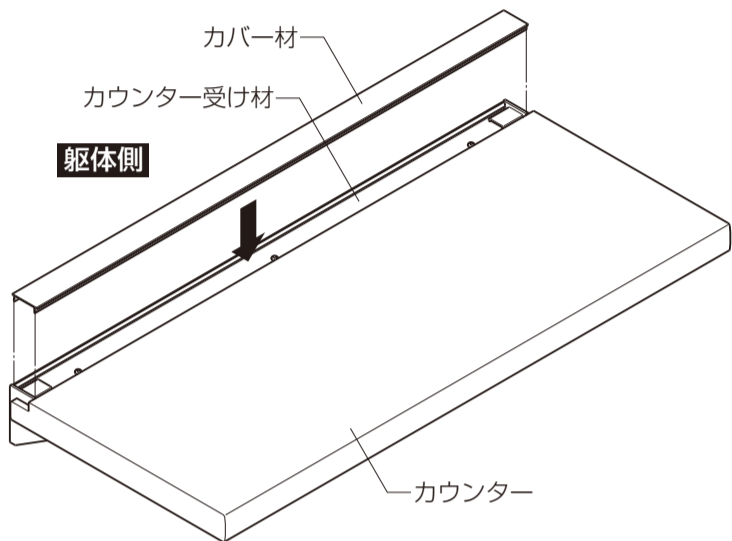


お願い

- カウンター受け材とカウンターに、一部すき間が生じる場合は、すき間をなくすよう躯体取付けねじで調整してください。(2mm以上のすき間の調整はできません。)



3 カバー材の取付け

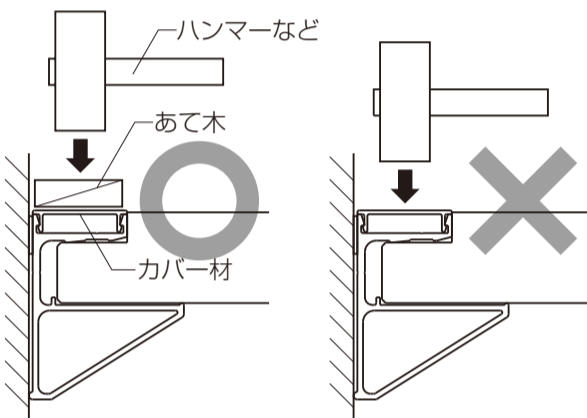


3 カバー材の取付け

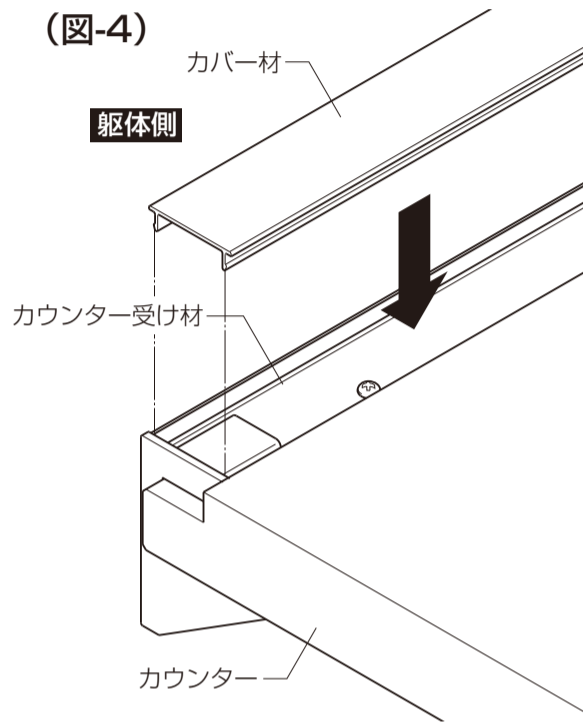
- ①カウンター受け材の上面に、同梱のカバー材をはめ込んでください。(図-4)

お願い

- 手で押込んでハマらない場合は、あて木をしてハンマーなどで軽く叩き入れてください。

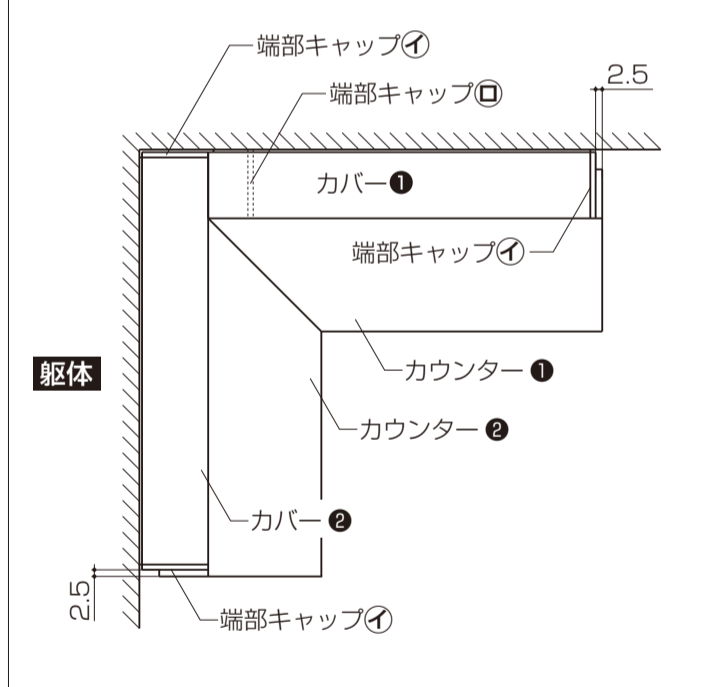


(図-4)



4 L型カウンターの取付け(特注品)

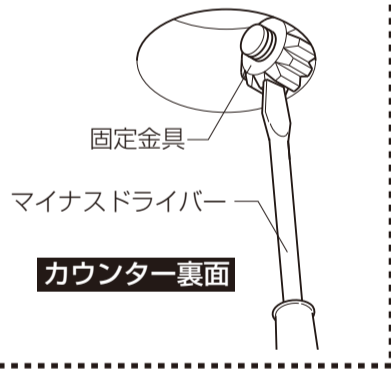
■納まり参考図



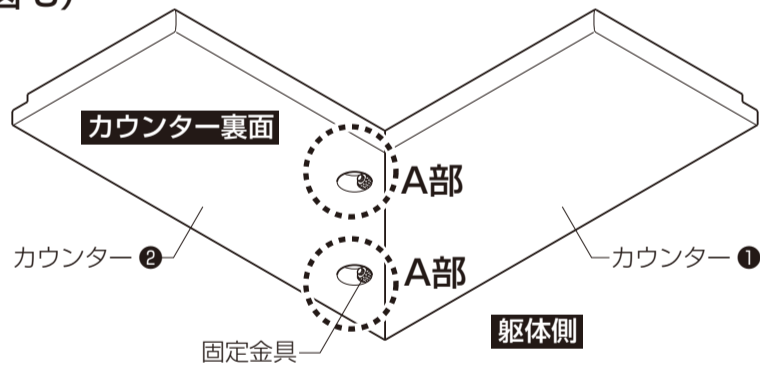
4 L型カウンターの取付け(特注品)

- ①カウンターの設置面に、カウンター受け材を取付けるための位置出しをしてください。(納まり参考図)
- ②カウンター裏面の固定金具を、マイナスドライバーで締付け(A部詳細図)、カウンターをL型に固定します。(図-5)

■A部詳細図



(図-5)

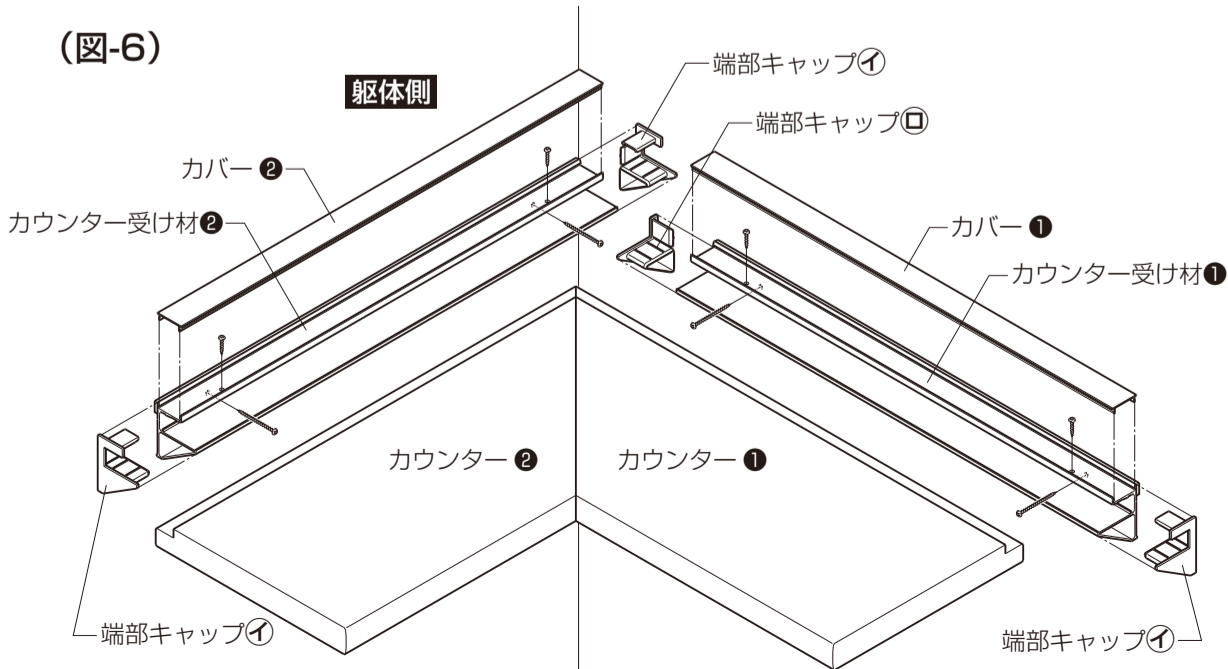


- ③カウンターをカウンター受け材に差込み、カウンターの留め部にすれや段差がないことを確認してください。

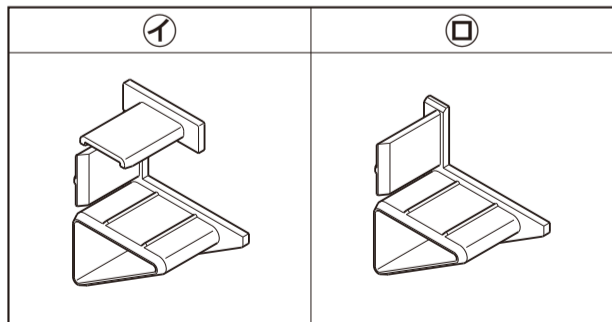
- ④以下、「1 カウンター受け材の取付け」と同様の手順で取付けてください。(図-6)

※端部キャップの形状が位置により異なりますので、注意して取付けてください。(納まり参考図)

(図-6)

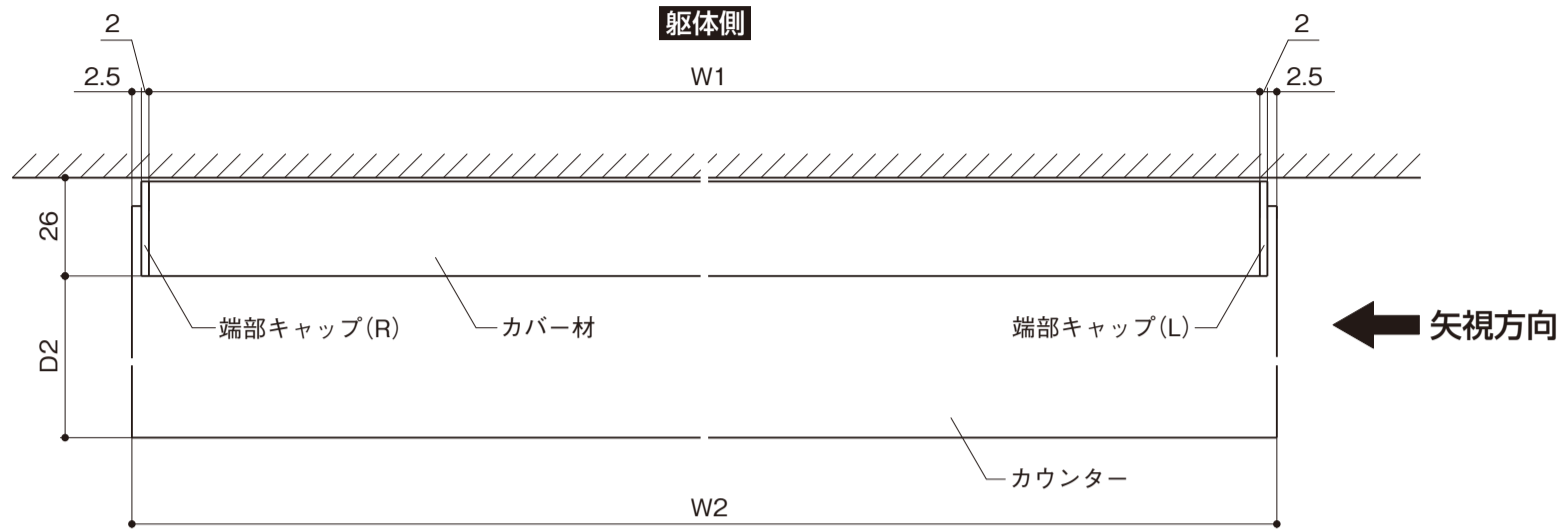


■端部キャップの種類

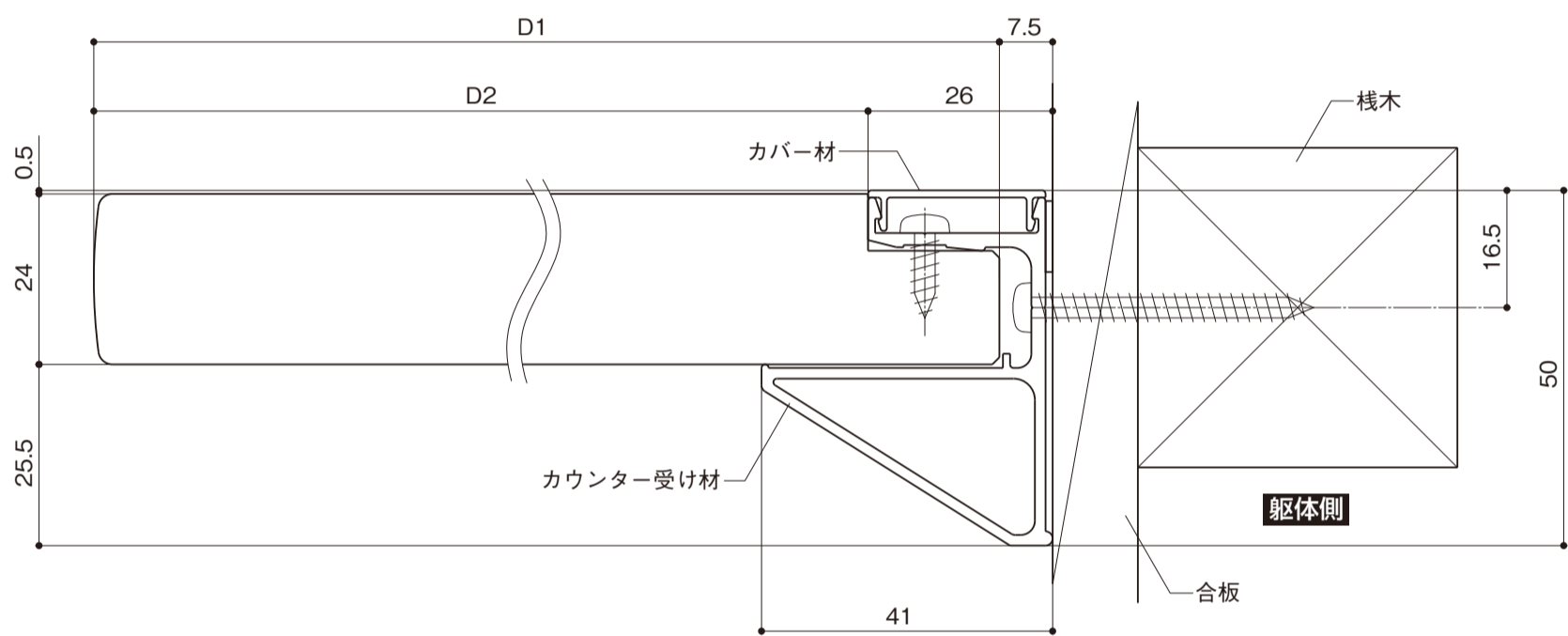


■納まり図

■平面図



■断面図



W呼称	W	W1	W2	D1	D2
900	900	891	900	155	136.5
			900	220	201.5
1800	1800	1791	1800	155	136.5
			1800	220	201.5